

伊藤たつや + 市民 で ご一緒に平和と暮らしを守る政治を！

実現しよう！5つの転換

1 安倍暴走政治は退場！

「森友・加計疑惑」で何も説明せず国政を私物化。国民の声をまったく聞かず、安保法制＝戦争法や「共謀罪法」など憲法破壊をゴリ押し。「もういい加減にしろ！」の審判を下しましょう。

2 北朝鮮問題の平和的解決を

戦争にさせてはなりません。経済制裁強化と一体での「対話と交渉」こそ唯一の解決策。日本を戦争にまきこむ安保法制を廃止し、米朝直接対話など外交的解決を説く政府に転換を。

3 消費税10%増税はキッパリ中止

8%増税で暮らしも経済も大打撃。「アベノミクス」は格差と貧困を深刻にしただけ。このうえ10%増税などもってのほか。税制改革で富裕層や大企業に応分負担を。国民の家計を温める経済改革を。

4 安倍9条改憲を許さない

憲法9条に自衛隊を明記し、無制限の海外武力行使・戦争する国家づくりをねらう安倍政権。国民的共同で包囲し「アベ野望」にノーの審判を！9条を生かす平和外交の日本に転換を。

5 核兵器禁止条約参加へ

人類史上初めて核兵器を違法化する「核兵器禁止条約」。圧倒的賛成で採択した国連会議に不参加の安倍政権は、唯一被爆国の政府とはいえません。こんな政府は変えて、条約参加・核兵器廃絶の先頭に立つ非核の政府を。

たつやの豆知識

「希望の党」は
自民党の補完勢力です。

- 安保法制＝戦争法の容認と9条を含めた改憲の推進
- 顔ぶれも自民党の中核にいた人、野党共闘に反対して民進党を出た人
- 民進党が「希望」に合流するということは、戦争法廃止、立憲主義回復を投げ捨てる重大な背信行為です。

市民との共闘追求し
政治を変える

日本共産党 を 伸ばして
ください。